

# 雑穀街道

*Hirse Straße*



雑穀を栽培する生物文化多様性が豊かな地域、多摩川水系の丹波山村、小菅村から相模川水系の上野原市、相模原市緑区までをつなぐ道を、雑穀街道と呼びます。

栽培植物の在来品種を保存・継承するために種子を共有するつながりを創り、山村の農耕技術や加工・調理技術を継承し、食べ物豊かに、未来に向けて山村社会の復元力を高め、家族とともに幸せに暮らしましょう。



# 雑穀街道を FAO世界農業遺産に



## FAO世界農業遺産とは

伝統的な農業と、農業によって育まれ、維持されてきた、土地利用（農地やため池・水利施設などの灌漑）、技術、文化風習、風景、そしてそれを取り巻く生物多様性の保全を目的に、世界的に重要で、持続可能な農業の実践地域をFAO(国連食糧農業機関)が認定するものです。

雑穀街道に沿って、今も雑穀など在来作物を栽培している山村があります。山女魚養殖を初めて成功させた小菅村橋立、穀菜食による健康長寿で世界に知られた上野原市桐原、トランジション・タウンで知られた相模原市藤野などがあります。世界農業遺産に認定を受けるにふさわしい地域です。

賛同される方は賛同者・団体に加わってください。

連絡先： 特定非営利活動法人 自然文化誌研究会

メール：[npo-inch@wine.plala.or.jp](mailto:npo-inch@wine.plala.or.jp) 電話：090-3334-5328

詳細：<http://www.milletimplic.net/milletsworld/millstr.html>